

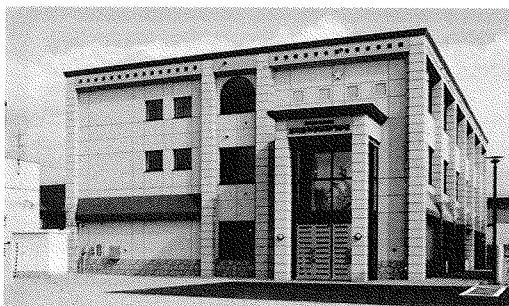
お口爽やかですか

Asahikawa

Dental Association

社団法人
旭川歯科医師会

テーマ 会立・旭川歯科学院専門学校について



社会の進展によって今後、社会的要請度の増大が予想される歯科医療。それに伴い歯科医療の中核としての歯科衛生士の存在は、ますます重要になってきます。

では既に平成17年度から3年制を実施しており、知識や技術はもちろん、心豊かな人間性および社会性を持った人材の養成を目指しています。

45年の歴史と伝統、 新校舎と新教育設備

本校は、昭和39年に厚生省の認可を受けて旭川歯科医師会が設立した道内私立の歯科衛生士養成学校では、最も古い歴史と伝統を持つ専門学校です。

教育の目的としては、新しい知識と技能を授け、豊かな常識を備えた歯科医療の従事者を育成し、口腔衛生の普及と進展をはかり、国民の健康と福祉の向上に寄与することを目指してお

あなたも歯科衛生士に なりませんか

ります。

平成17年3月、新校舎が完成し、実習などの設備も最新のものが導入されており

口腔ケアのスペシ ヤリストを養成

歯科衛生士は、歯科医師の行う予防歯科活動の一翼を担って、大切な歯をムシ菌や歯周病から守るために、薬物を塗布したり歯石を取り除いたりします。また、歯科医師の補助者として、臨床の場で重要な役割を果たします。

今、歯科医療は口腔疾患の治療から予防へ、さらに摂食など、お口の機能訓練へと大きく変わりつつあります。その中で、歯科衛生

士の役割は大きく広がっています。

経験豊富な講師陣により 国家試験合格率100%

本校の講師陣は、歯科医師をはじめ専任教員がおり、講義・実習はもちろん、生活指導にも十分な配慮がなされているほか、多彩な講師陣が専門的な講義や実技を担当し、責任ある指導が行なわれております。

高倍率の求人状況、 特待制度も充実

また、本校への求人倍率は、5〜6倍の高倍率で推移しており、就職率は100%を維持しております。

なお、平成21年度からは、新たに特待生制度を実施いたします。また、地方出身者の方のために女子寮も完備しておりますので、詳細は本校（0166・61・1022）までお問い合わせ下さい。